



災害発生！！

そのとき旭川赤十字病院は？！

カムチャッカ半島沖地震

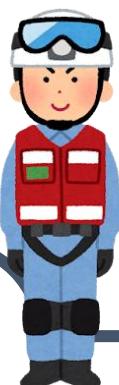
2025年7月30日午前8時25分地震発生。

- ・緊急地震速報を認知。
- ・津波情報を確認。
- ・同日10時10分津波警報発令。

旭川赤十字病院では対策本部を設置。すぐに対応にとりかかりました。



今回の地震は結果的に大規模な津波は日本に到達せず、実際の出動はありませんでした。誰に知られることもありませんでした。



災害時には
旭川赤十字病院
からもDMAT
が出動するよ！

たが、いつでも出動できるよう院内では対策がとられていました。

DMAT隊と救護班の班編成（人選）

津波警報発令に付き、院内災害対策本部を立ち上げ、DMAT隊員を招集し、DMAT隊員や救護班メンバーの勤務予定を把握した上で、2隊目までの人選を済ませていきました。

災害担当副院長始め、災害ワーキングメンバー（12名程）が参集し災害対応について情報収集、出動準備を開始。



いつでも出動できるように待機

道内では、日本赤十字北海道支部が中心となり、各赤十字病院が指示に基づき対応を行います。

しかし災害救護に管轄はありません。被災地域の近郊隊が初動対応、その後は要請に応じ、すぐに出動し、活動を行うことになります。

日ごろの訓練と救護資材の点検・補充

最近では2024年お正月に能登半島地震がありました。当院からもDMATはじめ、救護班、被災医療機関支援など多岐にわたる職員が献身的に活動しました。また災害時には状況に応じて旭川赤十字病院でも被災者を受け入れます。



詳しくは当院HPをご覧ください！

いつものあの先生がまた違った顔を見せてくれるかもしれませんね・・・！



【地域の皆様へ】

当院は地域と連携し救急患者を夜間、休日または深夜を含む24時間診療することのできる体制を整えております。担当医師は正面玄関掲示にてご確認下さい。